

平成23年3月29日

東北地方太平洋沖地震に関する旭川開発建設部での対応について(情報通信部門)

北海道開発局は、東北地方太平洋沖地震により通信回線が途絶している被災地において、衛星通信により通信手段を確保するため、平成23年3月15日(火)より衛星通信車等及び職員を派遣しています。

旭川開発建設部は、これらを派遣している現地に、新たな支援要員(交代要員)として、下記のとおりTEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)を派遣しました。

記

- 1 派遣期間:平成23年3月29日(火)～4月6日(水)
- 2 派遣人数:旭川開発建設部職員3名
- 3 派遣先:岩手県 下閉伊部 田野畑村
- 4 任務概要:田野畑村における通信手段の確保及び、岩手・宮城・福島3県の多重無線中継所の点検調査

※TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊:Technical Emergency Control Force)

大規模自然災害が発生し、又は発生する恐れがある場合において、被災地方公共団体等が行う被災状況の迅速な把握、被害の発生及び拡大の防止、被災地の早期復旧、その他災害応急対策に対する技術的な支援を円滑かつ迅速に実施するため、平成20年度より創立され、国土交通本省及び、各地方支分局等に設置されている。